



スマイシアHD株式会社 代表取締役会長  
アサヒグローバルホーム(株) 取締役会長  
ゴールドトラスト株式会社 取締役会長  
ゴールドエイジ株式会社 取締役会長  
文/久保川 議道  
text:Yoshimichi Kubokawa

## 保険外サービスで『日本一賞与』を実現!!

全ての「会長のひとりごと」がWEBで読める!  
『くぼかわよしみち.com』



毎月  
20日  
更新!!

くぼかわよしみち.com

検索

今現在、入居者様の立場でこんなサービスで『私のやりたいこと』『私のできること』『実現できたらいいな』を、社員さんが考えて実行してくれていました。20項目の保険外サービスが検討されました。そしてこれからはもっと多くのサービスができそうです。やはり現場にいる社員さんの気づきやアイデアは素晴らしいものだと思います。

しかし、さてこのサービスは全て有料となります。無料でやる訳にはいきません。ですから利用者様の費用対効果といえますか、これならお金を払つてもやってもらいたいなと思うことしか実現しないのです。これが苦勞というか、実際に入居者様が喜んでいただいて、そして費用をいただけるということは難しいことなのです。しかしどうして保険外サービスに私は力を入れて社員さんにも努力をお願いするのかについて説明します。

それは3つです。(1)社員さんの給料、特に年2回の賞与を多く払うためです。保険サービスはどれだけ努力してもしなくても料金は全国統一料金です。そしてその料金が安いので介護職で働く人達の給料が上げられません。低い給料なのにご家族でもできない3K(きつい・汚い・危険)の仕事

を24時間365日休みなく続けているのがこの介護の仕事です。ご家族の皆様にも是非ご理解をいただきたいと思えます。しかし私達がこの仕事を嫌だと言っているわけではありません。私達はこの介護の仕事が好きです。私達は高齢者の笑顔を増やすことについて、高齢者の笑顔を増やすことに一生懸命なのです。しかしなのに給料は低いという矛盾です。そのためには保険外サービスで収入を増やして給料を増やすしか方法がありません。当社は会社の利益の40%を社員さんの賞与額にするという規則がありますので、会社が利益をふところに入れることはありません。社員さんの賞与になります。

(2)次にこの給料を上げる努力は私達のためだけではありません。2030年に当社の外国人労働者は3000人。2040年には6000人の外国の方達に働いてもらわないと労働者不足で介護の仕事はやってゆけません。すると介護の必要な高齢者が全人口の1/3以上にどんどん増えているのに、介護ができなくなりま

す。そして考えていただきたいのは、この外国人労働者は世界中の給料の高いところから順番に就職するので、日本には来てくれなくなるということです。

ですから国の制度以外にも売上を上げて給料を上げることが今一番大切なことなのだとご理解ください。

(3)3つ目の理由はゴールドエイジ(株)の2030年・2040年に目指す目標。そしてあるべき姿が決まっているからです。全国で第6位の2,800室の介護付き高齢者住宅を運営する日本でもトップクラスの介護の会社には、その規模の大きさからこれからは『やるべき目標』が決まっています。そしてこれができないと存在価値がなくなると、会社もなくなってしまうのです。

その目標は5つです。(1)給料を上げる。(2)外国人社員を受け入れる。(3)差別化をした付加価値高齢者住宅。医療機関併設、リハビリ強化、認知症対応、ターミナルケア対応、普通の住まいではなく、高付加価値住宅をつくること。(4)見守り技術の標準化。見守りセンサー、遠隔健康モニタリング、AI予測、介護支援ロボットの導入です。(5)中々上位価格帯の差別化型サ高住の日本で第3位の会社になることです。

これだけの理由があるので今保険外サービスに取り組んでいることをご理解ください。入居者様とご家族もご協力ください。お願い申し上げます。

わくわく  
夢

ニュース【高齢者住宅】

2026

3月

No.230

ゴールドエイジ笠松

人とのつながりを感じられる日常生活

1日1日を大切に入居者さまとスタッフが共に生活しています



ゴールドエイジ笠松

ナビ住所:岐阜県羽羽島郡笠松町長池513番地1